

音楽科評価規準 第6学年

扱い月	扱い時数	題材名等	評価規準	教材名 ◆共通教材 ◎鑑賞 ☆音楽づくり	
	年間計 50				
4	随時	〔巻頭教材〕	【知】曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【思】旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取っている。 【主】歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	つばさをください	
	毎時	〔スキルアップ〕 〈音のスケッチ〉	【技】呼吸や発音の仕方に気を付けて声を合わせて歌うことができる。 【思】旋律の重なりを聴き取り、曲の特徴こふさわしい表現を工夫している。 【主】声の重なる響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	ワイ バシバ	言葉をもとにリズムで遊ぼう！
	2	《こっぼんのうた みんなのうた》	【知】旋律など音楽の構造との関わりや曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【思】旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、曲の特徴こふさわしい表現を工夫している。 【主】歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	◆おぼろ月夜	
5	3	短調のひびき	【知】曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】長調と短調の響きなどを聴き取り、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり曲全体を味わって聴いたりしている。 【主】長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	マルセリーノの歌	◎ハンガリー舞曲 第5番
	6	アンサンブルのみりよく	【知】曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら聴き取ったことと感じ取ったことの関わりについて考えている。 【主】演奏者の思いを感じとることに興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	◎交響曲第5番「運命」第1楽章から	ぼくらの日々
7	1	《こっぼんのうた みんなのうた》	【技】呼吸及び発音の仕方に気を付けて自然で無理のない響きのある歌い方ができる。 【思】旋律の流れやまとまりを聴き取り、曲の特徴こふさわしい表現を工夫している。 【主】会社曲の特徴を生かした表現に興味をもち、主体的に取り組んでいる。	◆わおは海の子	
	3	〈めざせ 楽器名人〉	【技】各声部の音や全体の響きを聴いて音を合わせて演奏することができる。 【思】リコーダーの音色や旋律同士の関わりに気付きどのように演奏するか思いをもっている。 【主】声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	The Sound of Music	
9	6	せん律のひびき合い	【技】各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。 【思】楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【主】旋律の重なりに興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	ロック マイ ソウル	カノン
				◎カノン	
10	4	音楽のききどころ	【知】曲想と旋律や音色など、音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】楽器の音色や楽器同士の関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取っている。 【主】バイオリンとピアノによるアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しんでいる。	◎バイオリンとピアノのためのソナタ第4楽章	
11	6	豊かな表現	【技】各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりできる。 【思】声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、曲の特徴こふさわしい表現を工夫している。 【主】曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら取り組んでいる。	明日を信じて	L-O-V-E
	4	日本の音楽	【知】曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え曲全体を味わって聴いている。 【主】我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	◎春の海	◆越天楽今様
3	3	〈音のスケッチ〉	【技】発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。 【思】和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、音楽づくりの様々な発想を得ている。 【主】反復するコード進行に興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	☆じゅんかんコードをもとにアドリブで遊ぼう	
	4 (AB選択)	思いをこめた表現	【知】曲想と旋律の流れなど音楽の構造や、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【思】旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り曲の特徴こふさわしい表現について考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 【主】音を合わせて演奏することに興味をもち、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に取り組んでいる。	◆ふるさと	両
随時	4	〈音のスケッチ〉	【思】二つの音階の響きや各声部の役割を聴き取り、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。 【主】役割を生かした音楽づくりに興味をもち、主体的・協働的に取り組んでいる。	☆役割を決めて音階をもとにした音楽をつくらう	
	2	〔ジャズとクラシック音楽の出会い〕	【知】旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 【思】特徴的な楽器の奏法や、ピアノとオーケストラのかみ合いを聴き取り、曲の演奏のよさや楽しさを見出して聴いている。 【主】ジャズとクラシックが融合した音楽に興味をもち、音楽活動を楽しんでいる。	◎前奏曲 第1集から「帆」	
		〔音楽ランド〕	(各題材の発展や補充、行事や他教科との関連)	語り合おう／すてきな友達／今、生きている！ 未来への賛歌／あふけぼうとし 世界の約束／八木節 音楽のおくりもの／さんぽ	
		《こっぼんのうた みんなのうた》		荒城の月／箱根八里	
	2			校歌・君が代	